

別議第1461号  
令和2年1月14日

別府市長 長野 恭紘 様

別府市議会議長 萩野 忠好

令和元年度 市民と議会との対話集会における要望等について

別府市議会では、議会基本条例の理念に基づき、議会の説明責任を果たし、また、市民との意見交換を行うことにより市民に開かれた市議会を目指すことを目的に、令和元年10月18日から11月18日までの間に、4日間をかけて市内4校の高校生と「市民と議会との対話集会」を実施いたしました。

高校生との意見交換のなかで、重要と認められる要望等がありましたので、下記のとおり報告いたします。また、要望等に対する行政（執行部）の回答等を求めます。

記

【観光振興関連】

- ① 別府タワーの観光活用、インスタ映えするイルミネーションにしてほしい。
- ② 観光客のための案内やサインが少ない。
- ③ 魅力ある地獄巡りにしてほしい。
- ④ 外国人旅行者のリピート率を上げてほしい。
- ⑤ 魅力ある別府市、付加価値を生み何度も訪れたい別府市を作ってほしい。

【産業振興関連】

- ① 商店街の活性化に取り組んでほしい。
- ② 商店街がつまらない。シャッターが閉まっているところが多い。空き店舗を利用してリフォームなどして、のぞいて歩けるような商店街を作ってほしい。
- ③ 企業誘致、地域で働き地域で生活、子育てしやすい別府市にしてほしい。

- ④ 空き店舗を若者に開放して、フリーマーケットや展示会場として使えるようにしてほしい。

**【市政運営関連】**

- ① 人口減少及び少子化対策に取り組んでほしい。
- ② SDGs 達成の取り組みを考え、市民にSDGs について知ってもらいたい。まずはホームページへの掲載から始め、別府からの発信をお願いしたい。

**【交通対策関連】**

- ① 通学時間帯のバス・JRの便が少ない。特に帰宅時間帯の15時・16時台の便を増やしてほしい。

**【福祉関連】**

- ① 超高齢化・少子化社会になってきているが、介護職の募集などに対してどのような対策を取っているのか。

**【教育・スポーツ関連】**

- ① 県内進学できるよう選択校を増やすため、県内の特に専門学校等の学科を増やしてほしい。
- ② 高校生が市内で気軽にバスケットやサッカーなど楽しめる場所がない。事前予約が必要であったりして使いにくい。また、個人としても利用しづらい。大分市の「線路敷ボードウォーク広場」のように、街中にストリートバスケットコートなど、誰でも自由に利用できるスポーツが出来る場所を作ってほしい。
- ③ 図書館に学生が自習できるようなスペースを作ってほしい。

以上、16件

回答期限：令和2年2月10日（月）